



# 半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより

令和4年 1月31日 No.42

文責 校長 遠藤 和宏

**<重点目標> 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子**

## 鬼は外，福は内！

27日（木），児童会主催の節分集会が開かれました。今回は感染対策のため，校長室からリモートで行いました。児童会の皆さんによる節分の由来発表，学年代表による「退治したい鬼」の発表などがありました。私はなんとと言っても「コロナ」を退治し，安心して生活がしたいですね。

そのあと，学級ごとに豆まきです。新聞で作った豆を，退治したい鬼を書いたカードにぶつけます。「ゲームやりすぎ鬼」「好き嫌い鬼」など退治できたかな？ ちなみに今年の恵方は，『北北西やや北』。345度なので，真北より西に15度だそうです。ううん，正確にはなかなか難しいですね。



節分は、各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日のこと。暦の上では、二月四日から「春」なんですね。外の雪景色を見ると、とても信じられません（笑）。早く本当の春が来てほしいですね。

校長室でのリモートの様子

退治したい鬼をめぐって豆をぶつけます。「鬼はく外！」あれあれ，どうも私の方に豆が飛んでくるようですが，気のせいでしょうか。



4年生の豆まきの様子






# 感染対策に重要な「マスク」

福島県は30日、新たに424人が新型コロナウイルスに感染していることを発表しました。また、30日より「まん延防止等重点措置」を『全県に適用』する方針を決めました。いったいどこまで拡大していくのでしょうか。県内の複数の学校ではクラスターも発生し、とても心配です。

感染対策に重要な「マスク」。私は本来汗かきなので、昨年までは通気性の良い「ウレタンマスク」を付けていました。しかし、オミクロン株の拡大を受け、1月からは「不織布マスク」をしています。雪かきなど作業をするとマスク内が濡れてしまい、交換しなければならない面倒さはありませんでしたが、ようやく慣れてきました。この不織布マスクは、ウレタンマスクと比べて、効果にちがいはあるのでしょうか。厚生労働省のHPによると、次のように書いてあります。

マスクの素材ですが、一般的なマスクでは、**不織布マスクが最も高い効果**を持ちます。次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があります。もちろん、人の顔の形は千差万別ですので、同じ素材のマスクの間でも、**自分の顔にぴったりとフィットしているマスクを選ぶことが重要**です。

※東京新聞 HP より

市販マスクの性能		(実測値)			
マスクの種類	マスクなし	ウレタンマスク	布マスク	不織布マスク ルーズ	不織布マスク フィット
飛沫の捕集率					
吹き出し	0%	52%	72%	76%	82%
吸い込み	0%	18%	30%	55%	75%
効果	小				大

※豊橋技術科学大、理化学研究所などの実験結果

こうしてみると、不織布マスクは予防効果が高いようですね、福島県でも不織布マスクの着用を推奨しています。しかし、顔とマスクの間にすき間があると、せっかくの効果が低くなるようですので、気をつけましょう。これと合わせ、「手洗い」や「換気」などの予防対策も継続していきましょう。何か心配なことなどがありましたら、学校までご相談ください。

「来年度の重点目標」の作品が全校生から96点集まりました。子供たちが私の意を汲み取り、一生懸命考えてくれたことがとてもうれしいです。これらの中から候補作品を20点に絞り、先生方で最優秀作品を選びます。

重点目標の内容にある「向上心」。大人でも難しいところですが、向上心が高い人には特徴があるようですよ。

- ① **叶えたい目標がある**・・・達成したい目標を具体的に持っているということです。
- ② **自信をもっている**・・・「やればできる」と前向きな気持ちがあるということです。
- ③ **努力することが楽しい**・・・自分の成長が感じられれば、楽しく感じるでしょう。
- ④ **好奇心が強い**・・・興味・関心が高いので、いろいろなことに挑戦していきます。
- ⑤ **現状に満足していない**・・・「まだできる」「もっと進める」という気持ちです。

**「目標に向かって、あきらめないで努力できる子、よりよいものを求めてチャレンジできる子」**  
そんな半田っ子を、これからも育成していきたいと思えます。

